

子どものヒーロー!

親父の会

中学生記者が取材しました!



学校での子どもの様子を目にする機会の少ないお父さん!親父の会に入って、子どものために活躍するヒーローに変身しませんか?中学生広報記者4人が、活躍している親父たちを紹介します。



世話人会

行事の前に、世話人会という会議を開いてどんなことをするか決めています。この日はパトロールの分担や、夏休みの集まりでの親子ゲームの内容などを話し合っていました。いろいろな年齢の子どもたちみんなが楽しめるように、積極的に意見を出し合っていました。

日小の会の動

親父の会って?

親父の会は「日ごろ働いている父親は学習参観やPTA活動に参加するのが難しい。自分たちも学校や子どものために活動する機会を持ちたい」という思いから活動している父親たちの会です。

屯田小親父の会は今年で発足して11年になりました。子ども、学校、地域のことを考えながら、主に土曜、日曜などの休日に活動しています。また、屯田小を中心として、各小中学校の親父の会がソフトボール大会などで交流を深めています。

親父の会をやっている良かったことを、屯田小親父の会会長の堀川直樹さんに聞きました。

良かったことは「親父の会で知りあった人たちと飲みに行ったりキャンプをしたり交流ができること」。笑顔で話す堀川会長から、楽しんでいる様子が伝わってきました。大変なことも聞きましたが、子どものため

子どもの友達やその家族とも仲良くなれるよ

「子どもは地域の宝物だからね」と語る堀川会長からは、自分の子どもだけでなく、地域全体を大切に思う気持ちを感じられました。



親父、語る!



怒られたり、いろいろな経験をして成長することが大切だからです。「勇気と度胸とやる気があれば、子どものために何でもできるよ」と語る小笠原さん。子どものために頑張ろうという本気のパワーを感じました。親父の会では、小笠原さんのようなすてきな親父がたくさん活動していました!

若い親の見本となって活動していきたいね

それは、失敗したり